

好きなものを「形」にできる喜び！！



おやこ・マタニティコンサート実行委員

おのおのとしえ
大野年江さん

「もっと地域のことに関心を持ちたい！」そう思い、ボランティア活動に邁進する大野さん。

みの〜れと共に生活するスタイル

Minole Life
のすすめ

No.119

大きな木の下にしていると若葉のささやきと、小鳥のさえずりとそよ風が心地よい季節になりました。つつじやモッコウバラ、ジャーマンアイリスも咲きだして若葉に彩りを添えていますね。水を張った水田には早苗が植えられて、カエルの声も賑やかになってきました。今回は、「おやこ・マタニティコンサート実行委員」で、「絵本のかえっこ」の役員も務める小美玉市小川地区にお住いの大野年江さん取材します。

5月28日(日)は、

おやこ一緒に

お楽しみください！

大野さんは岩手県で生まれ育ち、福島県の服飾系の専門学校を卒業してブライダル業界で衣装のコーディネーターをする仕事を15年やっていて、裁縫が得意だそうです。「当時は仕事ばかりで、家・保育園・職場の往復でした。子どもとゆっくり過ごす時間が欲しいなと思っていました。小川文化センターアピオスで毎年3月に行われている小美玉市の誕生祭『小美玉市民の日』で『絵本のかえっこ』に出会いました。以前は、市のイベントに参加してこなかったのですが、『小美玉市はこんなに素晴らしい取り組みをしているんだ！』と驚きました。そして『絵本のかえっこ』の役員になりました。そこからが私のボランティア人生の始まりです(笑)。

絵本のかえっこは、子ども達が主体となって運営しています。受付・査定・会計と分かれていて大人は補助で入ります。いらない本を持ってきて、ポイントに替えて欲しい本に替える・循環ですね。本を持ってくるのを忘れてしまってもゲームをしたり、お手伝いをするとポイントがもらえますよ」と優しく話す大野さん。

子どもが小学校に入るので地域に目を向けようと思ったそう、みの〜れのおやこマタニティコンサート実行委員以外にも、女性ネットワーク・絵本の読み聞かせ・自分で立ち上げた図書館のデコレーションボランティア・社協の飾りつけボランティア、そして・今月から水戸市の読み聞かせと教育に関するボランティアからもお誘いを受けるなど大忙しの大野さんは、「ボランティアを通して知り合った人たちと自分のやりたい事が、パズルのように繋

がって、どんどん自分の中の世界を広げてくれます。これからもずっと続けていこうと思います」と楽しそうに話してくれました。最後に、みの〜れおやこDE わくわくコンサートに向けてお話を聞いてみました。「今回はおやこ企画で、0歳児から入場可能なクラシックのコンサートや絵本のかえっこ、森のてづくり市、そしてキッチンカーなどおやこ一緒に楽しめるイベントをたくさん準備しております。是非、お祭りに来るような感覚で皆さんに来てもらえたらいいなと思います。」と大野さんは28日お待ちきれない様子でした。

新緑に包まれたみの〜れは、若葉と、そよ風と、小鳥のさえずりに心も身体もリフレッシュできます。28日は、是非ご家族一緒にみの〜れに遊びに来てくださいね。

(藤田佐知子)